

次世代材料試験の基礎理論

目的 新たな材料試験の基礎理論を確立し，その有効性を検討する．

方法 理論に沿った Mathematica プログラムを用い，設定した材料定数から求めた変位から逆解析しその結果と理論との比較検討をする．

特徴 容易に観測できる数点の座標と観測変位だけで，材料定数が求められるため，新たな材料試験として多方面で利用できる．

結論 変位から材料定数が求められる理論が確立できた．また，試験回数と観測点の取り方について考慮しなければならない事もわかった．